

令和6年11月「月報」

<会長挨拶>

秋も深まり、今年も早や11月となりました。

11月1日は、自衛隊記念日です。防衛省・自衛隊では、勤続25年以上に達し、勤務成績良好な自衛隊員は、防衛大臣から11月1日付で永年勤続表彰を受け、多くの部隊等ではこの日に表彰式が実施されています。

また、今年は、自衛隊創設70周年の節目の年であり、11月9日（土）には、防衛省・自衛隊70周年記念観閲式も朝霞訓練場で行われます（無観客の形態で実施・ライブ映像の配信を予定（防衛省ホームページ））。

さて、10月27日の衆議院議員選挙では、与党（自民党・公明党）は過半数の議席を確保できず、今後の政治情勢が注目されます。また11月5日には、米国大統領選挙の投開票が行われ、新大統領が決まります。「世界は歴史的転換点にある」といわれる現在の国際情勢、日本の「防衛力の抜本的強化」の方向性にブレがあってはならないと思っています。

この選挙期間中に二つのことがありました。その一つは、10月25日に開催された「自衛官の処遇・勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する関係閣僚会議」です。石破総理大臣、林官房長官、中谷防衛大臣をはじめ、関係閣僚が出席しました。

二つ目は、10月26日に市ヶ谷の慰霊碑地区で行われた「自衛隊殉職隊員追悼式」です。石破総理大臣、中谷防衛大臣が、追悼の辞を述べました。今年新たに祀られた御霊は、32柱です。また、10月12日には練馬駐屯地でも「東京都自衛隊殉職隊員追悼式」が行われました。



戦後、最も厳しく複雑な日本の安全保障環境、それに立ち向かう防衛省・自衛隊。東自家族会は、より一層、自衛隊に寄り添い、支援を継続することが必要だと感じています。

引き続き、会員の皆様には、東自家族会へのご協力を宜しくお願い致します。

<東自家族会の活動>

1 令和6年10月の活動

(1) 教育部隊の研修

航空自衛隊第2教育群（熊谷基地）での新隊員教育の見学

10月2日（水）に、東京地本主催で、新隊員教育見学会を行いました。

見学では、第2教育群で9月から始まった新隊員教育を履修中の隊員の皆さんが体力練成や小銃の分解結合の教育に熱心に取り組んでいる姿を確認でき、頼もしく感じ

ました。

その後、営内居室や厨房などの生活施設も見学させていただきました。

また、同じく履修中の空曹予定者課程の皆さんが駆け足で移動する際、直接激励できる機会もあり、自衛隊を深く学ぶとともに、自衛隊を支援するとの家族会の見学に相応しい実りの多い見学会となりました。

この際、来春入隊予定の採用予定者の方も一緒に見学しました。

お忙しい中、時間を割いてご丁寧なご対応を頂きました熊谷基地の皆様にご心より感謝申し上げます。



(2) 自衛隊家族会主催防衛講演会

10月5日(土)に、埼玉県で佐藤正久参議院議員を講師として「我が国を取り巻く安全保障環境と自衛隊が進むべき道」を演題に防衛講演会が開催されました。250名を超える会員等が参加し、東自家族会からも森山会長、副会長をはじめ多くの会員が参加しました。



(3) 東京都自衛隊殉職隊員追悼式

10月12日(土)に練馬駐屯地で、東京都自衛隊殉職隊員追悼式が行われました。

今年の追悼式では、新たに祀られた御霊の4柱を含め、国の存立を担う崇高な職務に殉ぜられた自衛隊員の96柱の御霊に対し、ここに謹んで、追悼の誠を捧げました。森山会長をはじめ多くの地区会長も参列しました。



2 11月以降の主な事業・行事

(1) 4地区協議会長等意見交換会

11月10日14:00より、JICA市ヶ谷ビル内の会議室で、令和6年度第2回4地区協議会長等意見交換会を開催します。テーマは「東自家族会の表彰及び感謝状贈呈規則」について等です。

(2) 地区会長等意見交換会

令和7年1月25(土)13:30より、令和6年度地区会長等意見交換会等を実施します。

意見交換会：13:30～15:30 東京地本会議室

防衛講演会：16:00～17:00 ホテルグランドヒル市ヶ谷

講師は陸上自衛隊の将官を予定しております。

懇親会：17:20～19:00 ホテルグランドヒル市ヶ谷

3 その他

(1) 第1普通科連隊が中・長距離種目を独占(第1師団司令部広報班からの情報提供)

9月26日、自衛隊体育学校(朝霞)で第28回全自衛隊陸上競技会が開催され、第1師団から1普連、32普連、34普連及び司令部付隊の隊員が参加した。

本陸上競技会は各種目の参加標準記録を突破した陸・海・空の3自衛隊から約400名の隊員が出場し、自衛隊の頂点を決める大会である。

男子3000mでは1普連の古川1士が大会新記録を叩き出して優勝。

男子5000mでは1普連の中光士長が、2位に約22秒以上の差をつけて優勝。

男子10000mでは1普連の日野原士長が、2位に約18秒の差をつけて優勝。

これにより、1普連は中・長距離種目において全種目優勝という大会初の快挙を達成した。この3人は昨年大会の5000mの1位から3位までを独占したメンバーで、本大会は中・長距離種目1位を独占するとの意気込みで臨んでいた。

閉会式では各賞の表彰式が行われ、男子3000mで大会新記録を記録した中光士長には優秀賞が、10000mで優勝した日野原士長には円谷幸吉賞※が体育学校長からそれぞれに贈られた。なお、女子3000mに出場した原士長(32普連)も僅差の2位となった。

※ 円谷幸吉賞：1964年の東京オリンピックでマラソン競技銅メダルの円谷2等陸尉(体育学校所属)を称え、本競技会で最も距離の長い10000mで優勝した隊員に贈られる賞



【写真①】左から古川1士(3000m 1位)、中光士長(5000m 1位)、日野原士長(10000m 1位)

(2) 近郊の自衛隊のイベント情報(各部隊などのホームページより)

○ 防衛大学校開校記念祭

2024 令和6年11月9日(土)、10日(日)

開催場所：防衛大学校

神奈川県横須賀市走水1丁目10番20号

○ 松戸駐屯地創立72周年記念行事

2024年11月23日(土)

開催場所：松戸駐屯地(千葉県松戸市)

連絡先：松戸駐屯地援護・広報班

電話：047-387-2171



(3) 「はじめての防衛白書2024」より（防衛省HP）



<地区協議会だより>

○ 城南地区協議会 ○ 城北地区協議会 ○ 城東地区協議会 ○ 三多摩地区協議会

<東京地本からの連絡事項>

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町10番1号
 自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所
 TEL 03-5228-7833 (FAX 同時切替)

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介（登録順）

参議院議員 佐藤 正久 様	昭島ガス株式会社 代表取締役 平畑 文興 様
衆議院議員 松原 仁 様	衆議院議員 長島 昭久 様
柴田法務会計事務所 柴田 純一 様	衆議院議員 松本 洋平 様
前衆議院議員 小田原 潔 様	前衆議院議員 山田 美樹 様